

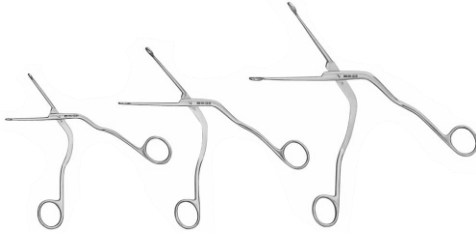
機械器具 39 医療用鉗子
一般医療機器 チューブ導入用鉗子類 31264000

BONIMED マギール鉗子

【形状・構造及び原理等】

1. 形状

代表的写真



2. 原材料

ステンレス鋼

3. 原理

ハンドルを握ると先端が閉じ、対象物を把持・圧迫等する。

- 7) 洗浄、消毒、滅菌後は、腐食防止のために直ちに乾燥させる。
- 8) 手術器具用潤滑剤の塗布を推奨する〔可動部の防錆のため〕。

2. 点検

滅菌前、使用前に汚れ・破損・変形・可動部の動き等を点検する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：村中医療器株式会社

TEL 0725-53-5546

<http://www.muranaka.co.jp/>

製造業者：エルメド社 パキスタン

Elmed Instruments (Pvt.) Ltd.

【使用目的又は効果】

はさみに似たリングハンドル付きの器具である。刃の中心点から離れた部分は、気管内チューブの導入に用いるのこぎり刃付きのリング形をなす。刃の中心点に近い部分は S 字型、又は湾曲している。

【使用方法等】

- 1) 使用前に、必ず洗浄・滅菌する。134℃/5 分の高圧蒸気滅菌条件を推奨する。
- 2) ハンドルを握って先端を閉じ、対象物を把持等する。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

本品をクロイツフェルト・ヤコブ病（CJD）患者又はその疑いのある患者に使用した場合は、クロイツフェルト・ヤコブ病（CJD）に関する国内規制及びガイドライン等を遵守すること。

【保守・点検に係る事項】

1. 洗浄・消毒、滅菌

- 1) 汚れが乾燥し落ちにくくなるのを防ぐため、付着した血液・体液・組織・薬品等は直ちに洗浄し、消毒する。
- 2) 汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、その適正濃度と取扱い方法を守る。中性洗剤を推奨する。
- 3) 可動部には潤滑剤や防錆用の保守油等が塗布されている場合があるため、滅菌を行う場合は適切に除去すること〔油が付着した状態で高圧蒸気滅菌を行うと、器具が変色する可能性がある〕。
- 4) 超音波洗浄装置・ウォッシャー・ディスインフェクター等の洗浄装置で洗浄する場合、汚れが落ちやすい状態でバスケット等に収納して処理する。
- 5) 金属タワシ、クレンザー（磨き粉）等は、器具表面を損傷させるため使用を避ける。
- 6) 仕上げすぎには、精製水・脱イオン水・濾過水等の使用を推奨する。